

電子定款の記載例 合同会社

(一例です。会社の実情に合わせて作成してください。)

〇〇商店合同会社定款

第1章 総則

(商号)

第1条 当会社は、〇〇商店合同会社と称する。

(注) 商号、本店が同一の会社が既に存在する場合には設立の登記をすることができませんので、登記申請の前に本店を管轄する登記所でそのような会社の有無を必ず確認してください。調査は、無料でできます。

(目的)

第2条 当会社は、次の事業を営むことを目的とする。

- 1 〇〇の製造販売
- 2 〇〇の売買
- 3 前各号に附帯する一切の事業

(本店の所在地)

第3条 当会社は、本店を〇県〇市に置く。

(注) 定款に定める本店所在地は最小行政区画までも構いません。ただし、その場合には、業務執行社員の過半数により、本店を「〇丁目〇番〇号」まで含んだ本店の所在場所を決定しなければなりません。

(公告の方法)

第4条 当会社の公告は、官報に掲載してする。

第2章 社印及び出資

(社員の氏名、住所及び出資)

第5条 社員の氏名及び住所、出資の価額は次のとおりとする。

1. 〇県〇市〇町〇番〇号
〇〇〇〇 金300万円
2. 〇県〇市〇町〇番〇号
〇〇〇〇 金200万円

(社員の責任)

第6条 当会社の社員の全員を有限責任社員とする。

第3章 業務執行権及び代表権

(業務執行社員)

第7条 当会社の業務は、各社員が執行するものとする。

(代表社員)

第8条 代表社員は業務執行社員の互選をもって、これを定める。

第4章 計算

(営業年度)

第9条 当会社の営業年度は、毎年4月1日から翌年3月31日までとする。

第5章 附 則

(定款に定めのない事項)

第11条 本定款に定めのない事項は、すべて会社法その他の法令の定めるところによる。

以上、〇〇商店合同会社の設立のため、社員〇〇〇〇 外1名の定款作成代理人〇〇〇〇は、電磁的記録である本定款を作成し、これに電子署名する。

平成〇年〇月〇日

有限責任社員 ○ ○ ○ ○

有限責任社員 ○ ○ ○ ○

上記有限責任社員の定款作成代理人
司法書士 ○ ○ ○ ○

電子
署名

(注) 公証人の認証は不要です。

(参考) 定款の記載事項

必ず記載しなければならない事項は以下のとおりです。

- (1) 目的
- (2) 商号
- (3) 本店の所在地
- (4) 社員の氏名又は名称及び住所
- (5) 社員全員が有限責任社員である旨
- (6) 社員の出資の目的及びその価額又は評価の標準